

保育についての 自己評価

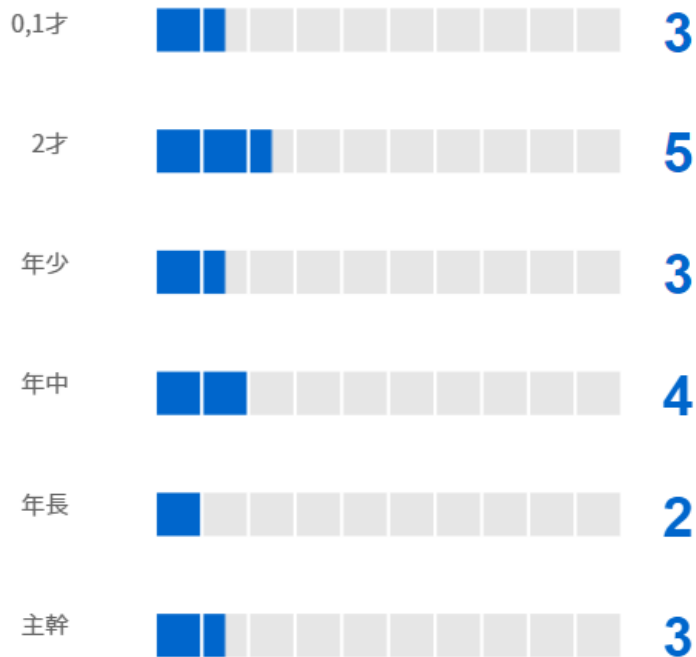
幼保連携型認定こども園うわまち幼稚園

2024年9月

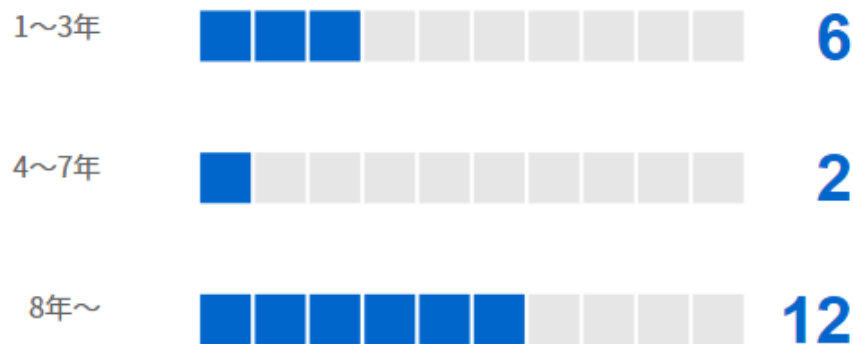
調査概要

- 調査内容 保育・教育について、保育教諭自身で振り返り、評価をする。
- 調査方法 WEBアンケート
- 実施時期 2024年9月
- 回答者 当園の常勤幼稚園教諭、保育士20名（うち主幹3名）

・担当学年



・幼稚園教諭、保育士歴



結果①

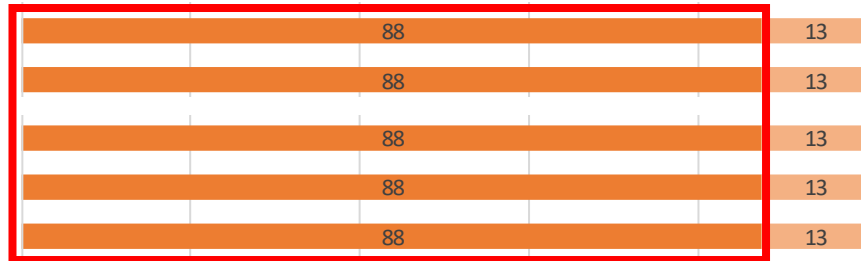
➤ 保育の在り方で良かったところ

- 心のよりどころとして、**乳幼児に温かく接する・受け止める**のスコアは高い。
- 0,1,2才は体調不良時、睡眠時、排せつ時の対応等の**生活・養護**に関するスコアも高い。

■ よくできている ■ まあまあできている ■ あまりできていない ■ まったくできていない

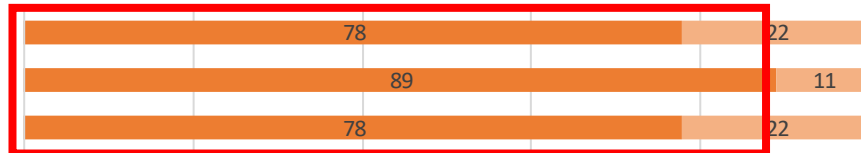
乳児

乳幼児が人との関わりの心地よさを味わうようする
思いをくみ取り、要求に応じた適切な対応をしている
体調不良時は、適切な処置を行い家庭へ連絡する
睡眠時の環境を整え、午睡・SIDSのチェックを記録する
排泄間隔を把握し、個々にオムツ交換・トイレを促す



幼児

ありのままの姿を受入れ認めるようにしている
幼児との温かなやりとりを常に心掛けている
幼児の話をよく聞くようにしている



結果②

- 保育の在り方で今後の課題
- 子どもの好奇心を促したり、遊びや活動を深めるための援助・関わり、見通しを持った保育は、今後より向上が望まれる。

■よくできている ■まあまあできている ■あまりできていない ■まったくできていない

乳児

好奇心や発達を促す環境を整えて保育をしている



幼児

個々の幼児の発達について見通しをもって理解する



個と集団の関係を常に考え、クラスをまとめる



幼児が遊びや活動を深めていく工夫をしている



結果③

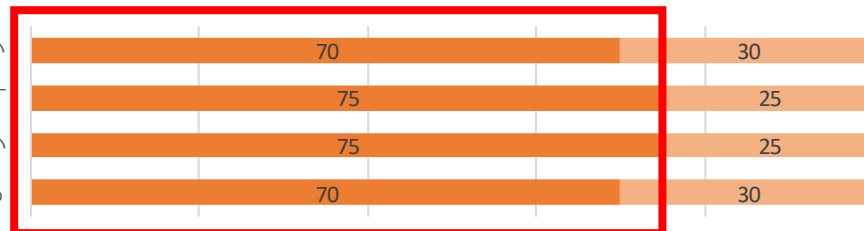
➤ 組織として良かったところ

- あいさつ、身だしなみ、消耗品を大切に作る等の**良識・マナー**の部分は高い。
- 上司への相談、役割の実行、守秘義務の遵守なども高く、基本的な**組織の一員としての意識**も高い。

■ よくできている ■ まあまあできている ■ あまりできていない ■ まったくできていない

2、良識とマナー

幼児や保護者との対応には、公平さを欠かない
あいさつは明るく行い、感謝の気持ちは言葉で表す
園の消耗品や教材は節約して使い、私用に使わない
身だしなみは清潔感があり、安全性に気をつける



4、組織の一員としての在り方

他の意見を素直な気持ちで聞き、自分の意見を述べる
必要なことは園長や主任に報告、連絡、相談している
当番や役割による仕事を理解し確実にやっている
上司の指示、命令には責任を持って実行している

